

2012年6月8日

鹿島事業所におけるエチレンカーボネートの生産能力を増強

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都千代田区、社長：石塚 博昭、以下「三菱化学」）は、鹿島事業所において、リチウムイオン二次電池等の原料として使われるエチレンカーボネート（炭酸エチレン）の生産能力を増強いたします。

リチウムイオン二次電池は、携帯電話、パソコン、その他民生用途を中心に国内とアジアを中心に需要は伸びており、今後、車載用としても大きな成長が見込まれております。

三菱化学は、2007年以降鹿島事業所（所在地：茨城県神栖市）においてエチレンカーボネートの生産を開始し、リチウムイオン二次電池材料分野で求められる水準に対応した高い品質でお客様より高い評価を頂いておりますが、このたび、増加する需要に対応すべく生産能力を下記のとおり増強することといたします。

記

	現行	増強後
生産能力	3,000 t/y	8,000 t/y
スケジュール	2012年6月着工 2013年9月完成（予定）	

以上

問い合わせ先：株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室 TEL 03-6748-7140

※広報機能の組織変更に伴い、6月1日より(株)三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室が三菱化学(株)の報道対応を担当いたします。